


 東京国立博物館公式キャラクター
ユリノキちゃん トーハクくん

2017年4月吉日 東京国立博物館広報室

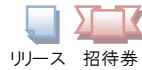
特別展情報

特別展「茶の湯」

4月11日(火)～6月4日(日)

平成館 特別展示室

近代数寄者に注目!



= 読者プレゼント用招待券あり

= 当館ウェブサイト≫プレスの方へ≫「プレスリリース」よりダウンロード可

「茶の湯」をテーマにした大規模な展覧会は、1980年に当館で開催された特別展「茶の美術」以来、37年ぶりのことですが、37年前には扱わなかったのが、近代数寄者です。

幕末から明治にかけて、名だたる実業家たちは、伝統を重んじつつも新しい時代の茶の湯を創り上げてきました。本展の最終章では、こうした近代数寄者のなかから、平瀬露香、藤田香雪、益田鈍翁、原三溪の4人を2週間ごとに紹介するとともに、次代を担った畠山即翁の茶の湯も紹介します。

近代数寄者をテーマにした最終章は、本展を特徴づける展示のひとつです。5人の眼を通して、創造力にあふれた茶の湯の新たな魅力をご覧ください。


 交趾大亀香合(こうちおおがめこうごう)
中国・漳州窯 明時代・17世紀
大阪・藤田美術館蔵

主催：東京国立博物館、NHK、NHK プロモーション、毎日新聞社
報道関係お問合せ：特別展「茶の湯」広報事務局（ミュージアム・ピエール内）
TEL：03-6804-5045 FAX：03-5785-2627 E-mail：info@musepr.co.jp

関連イベント

●記念講演会①「桃山の茶陶—和物茶碗」

日時：4月15日(土) 13:30～15:00 (13:00開場予定)

講師：伊藤嘉章(九州国立博物館副館長)

●記念講演会②「茶の湯の魅力—日本、朝鮮、中国のやきものを中心に」

日時：5月13日(土) 13:30～15:00 (13:00開場予定)

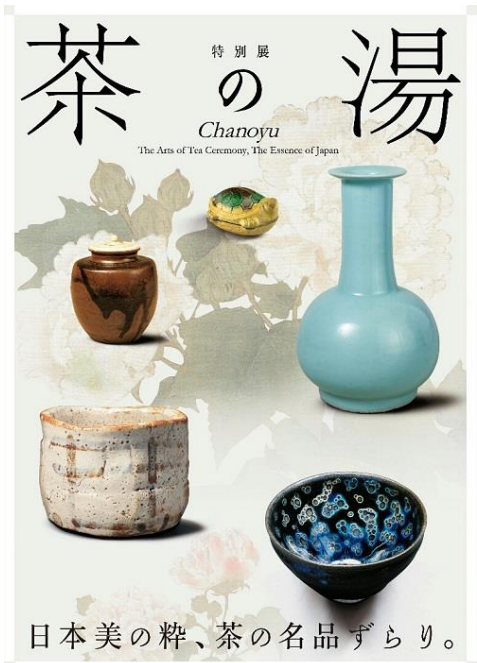
講師：三笠景子(当館主任研究員)

会場：平成館大講堂／定員：380名(先着順)

聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)

*事前申込み不要。当日11:30より、大講堂前にて指定席券を配布。

*講演会開始時に空席があった場合はキャンセル扱いとし、他のお客様をご案内する場合があります。



日本美の粋、茶の名品ずらり。

○最新情報はメールマガジンで。

展示替え等の最新情報をお届けします。登録は、当館ウェブサイト(<http://www.tnm.jp/>)から。

○プレスリリースをダウンロードできます。

特別展などのプレスリリースをウェブ上で公開しています。当館ウェブサイト、トップページ右下にある「プレスの方へ」をご覧ください。

特別展情報

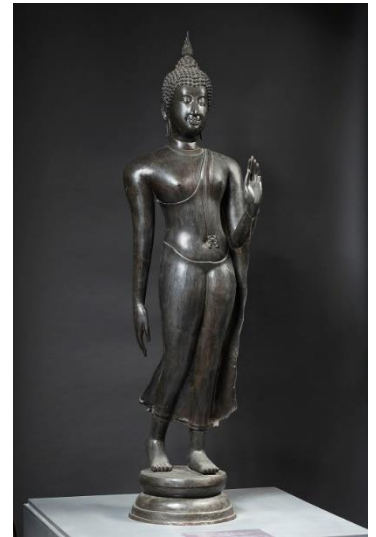
日タイ修好 130 周年記念特別展 「タイ ～仏の国の輝き～」

7月4日(火)～8月27日(日) 平成館 特別展示室
微笑みの国の名宝が上野へ



タイは、国民 95%が仏教を篤く信仰する仏教国です。長い歴史のなかで多様な仏教文化が花開き、そこから独特の造形が生まれました。右画像の「仏陀遊行像」は、天に昇ったブツダが、地上へ降りてくる様子を表していると考えられています。足のかかとをすっと上げて、軽やかに歩みを進める姿が特徴です。他にも、タイ王国門外不出の名宝など、約 140 件の作品を展示します。

日本とタイが外交関係を樹立して 130 周年の節目の年に開催される特別展に、ご期待ください！



仏陀遊行像
スコタイ時代 14～15 世紀
サワンウォーラーナーヨック国立博物館蔵

主催：東京国立博物館、タイ王国文化省芸術局、日本経済新聞社、BS ジャパン
報道関係お問合せ：タイ展 広報事務局（株式会社ウインダム内）
TEL：03-5642-3767 FAX：03-3664-3833 E-mail：thailand@windam.co.jp

注目の展示

親と子のギャラリー

「トーハクでバードウォッチング ーキジやクジャク、鳳凰が勢ぞろいー」

■平成館 企画展示室

4月25日(火)～6月4日(日)

国際博物館の日(5月18日(木))を記念して、上野動物園、国立科学博物館、当館の3館で実施する恒例ツアー「動物めぐり」。今年の動物は「キジ」です。

このツアーに合わせ、トーハクではキジとキジ科の鳥をテーマに絵画や工芸品を展示します。会場には、「キジとその仲間たち」、「クジャク」、そしてキジ科の鳥がモデルといわれる「鳳凰」の3つのコーナーを設けます。

例えば、キジ科の鳥のニワトリは、古墳時代にはすでに日本にいたことがわかっています。作品を見ると、特徴をよくとらえており、人々と深くかかわってきたことが読みとれます。空想上の鳥である鳳凰は、キジ科の鳥がモデルといわれています。時代や国によって異なる鳳凰の表現をご覧ください。

会場では上野動物園で飼育されているキジ科の鳥たちの鳴き声を聞くこともできます。ぜひ、お子さんといっしょに博物館でしかできないバードウォッチングをお楽しみください。

関連イベント

●国際博物館の日記念ツアー「上野の山でキジめぐり」 **事前申込制**

上野動物園、国立科学博物館、東京国立博物館の専門家と一緒に、様々なキジの姿を見つけに行きましょう。目指せ、キジ博士！

日時：5月14日(日) 9:00～12:30

会場：上野動物園→国立科学博物館→東京国立博物館の順に巡ります。

対象：開催時に小学5年生以上

定員：30名(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料



(左)鶏水滴
江戸時代・18→9 世紀
渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈



(右)友禅染掛幅 桐鳳凰図
江戸時代・19 世紀

持ち物：筆記具（鉛筆）・飲み物

申込方法：はがきまたはEメールでお申込みください。

*申し込み方法の詳細は、当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切：〈はがき〉4月23日（日）必着

〈Eメール〉4月23日（日）送信分まで有効

*4月29日（土・祝）までに当選の方にのみ参加証の発送をもって通知

お問合せ：TEL：03-3828-5171（代表） 上野動物園 教育普及課 教育普及係

●月例講演会

親と子のギャラリー「『トーハクでバードウォッチングーキジやクジャク、鳳凰が勢ぞろいー』
の見方と特集展示ができるまで」

キジ科を代表するクジャク、そしてキジ科の鳥から着想を得て生み出した鳳凰を作品から読み解くとともに、人とモノをつなぐための展示（構成や手法など）についてお話しします。

日時：5月27日（土）13：30～15：00（13：00開場予定）

講師：勝木言一郎（教育講座室長）、神辺知加（ボランティア室主任研究員）

会場：平成館 大講堂

定員：380名（先着順） 聴講無料（ただし、当日の入館料が必要）

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物 ≫ 講演会・講座をご覧ください

ガイダンス／イベントなど

ガイダンス

●国際博物館の日記念ガイダンス「トーハクへようこそ」

トーハク初心者みなさまに、博物館のしごとの裏側と今日のおすすめ作品を紹介します。

日時：5月18日（木）11：00～11：30、14：00～14：30

講師：小林牧（博物館教育課長）

会場：本館地下 みどりのライオン（教育普及スペース）

参加無料

※以上の詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物 ≫ ギャラリートークをご覧ください

ワークショップ

●こどもたちのアートスタジオ「勾玉作り」 **事前申込制**

平成館考古展示室にある勾玉を見学した後に、滑石（かっせき）を加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。

日時：①6月4日（日） ②7月2日（日）

いずれも13：30～15：30

会場：本館地下 みどりのライオン（教育普及スペース）

対象：①②ともに小学校3年生～中学生（保護者の見学可能）

定員：20名程度（応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料（ただし、当日の入館料が必要）

申込締切：当館ウェブサイトのフォームか往復はがきでお申込みください。

①5月8日（月）必着 ②6月5日（月）必着



※ 申込方法の詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物 ≫ ワークショップをご覧ください

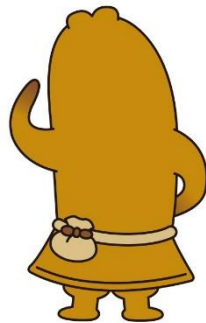
お知らせ

◆国際博物館の日（5月18日〈木〉）は総合文化展のみ無料

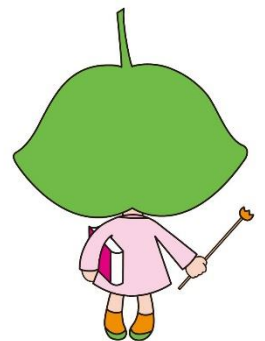
東京国立博物館広報大使トーハクくん&ユリノキちゃん 2017年度登場予定日決定！

トーハクの公式キャラクター「トーハクくん」「ユリノキちゃん」は、2012年に東京国立博物館140周年を記念し、トーハクの魅力を伝えるキャラクターとして誕生しました。トーハクくんは当館所蔵の「埴輪 踊る人々」、ユリノキちゃんは当館のシンボルツリーである本館前の「ユリノキ」の花がモチーフです。

2016年には「広報大使」に就任し、今年度からはもっと皆さまと会えるよう、活動機会を増やすことになりました。トーハクをますます盛り上げるために、2人で力を合わせて頑張ります！



トーハクくん



ユリノキちゃん

活動予定日時

- ・毎月第1土曜日（8月を除く）
- ・5月18日（木）
- ・7月30日（日）
- ・9月18日（月・祝）
- ・9月22日（金）
- ・10月8日（日）

登場時間 11:00～、13:00～、15:00～

場所 本館前

*予定は変更になる場合があります。

活動報告や登場予定については、
1089 ブログ、Twitter、Facebook でお知らせしていきます。



○最新情報はメールマガジンで。

展示替え等の最新情報をお届けします。登録は、当館ウェブサイト (<http://www.tnm.jp/>) から。

○プレスリリースをダウンロードできます。

特別展などのプレスリリースをウェブ上で公開しています。当館ウェブサイト、トップページ右下にある「プレスの方へ」をご覧ください。